

学校だより

平成30年度田村市立都路小学校

未来を創る 人間性豊かな 都路っ子の育成



# 都路

小さな学校・大きな家族

- み 自ら進んで学ぶ子ども
- や やさしく思いやりのある子ども
- こ 根気強くやりぬく子ども
- じ 自分の良さを発揮し、互いを認め合う都路っ子

【第17号】 平成31年 1月 8日 (火) 発行

文責 校長 平塚 裕二

## 2019年 明けましておめでとうございます

# 1月



新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

年末年始と冬休みは普段よりもたくさんの時間を家族で過ごされたことと思います。

子どもたちは、家の手伝いや日々のあいさつを頑張っていたでしょうか。いつもは、やってもらっていることの多い掃除も、年末は大掃除ということで、自分から進んでできていたでしょうか。できたことをいいきっかけにして、ご家庭で、普段から役割を決めて何か手伝う習慣をつけていただけるとありがたいと思います。継続して行う習慣が、子どもたちの心を育てることにつながります。

さて、2019年がスタートし平成という年号も変わる予定です。そして2020年には、東京オリンピックがありますが、教育現場では、新学習指導要領の全面実施の年となり、昨年引き続き今年もその移行措置という施策がとられます。

移行措置ではすでに外国語活動（英語）の内容が中学年以上から組み込まれ、道徳も教科化されました。それに加え、今年のゴールデンウィークの10連休や10月22日の「即位礼正殿の儀」などで登校日数も少なくなるため、現行の授業時間では足りなくなるのではないかと懸念されている状況にあります。そのため市教育委員会でもその対応を検討しているところで、2019年度の教育活動も大きな変更が見込まれています。

(※詳しくは2月23日のPTA総会時にお知らせできるかと思います。)

以上のことから、2019年は2020年に向けた移行措置の最後の年となりますが、子どもたちが落ち着いて学習に取り組めるよう、職員間で話し合いや確認をし合いながら、しっかりとしたカリキュラム（年間の指導計画）を作成し、取り組んでいきます。

ご家庭でも、学習の進め方や時間割などで疑問点が出てこようかとも思います。そんな時は、遠慮なく聞いていただければと思います。大切なことは、家庭と学校が同じ方向を向いて子どもを育てることです。どうか、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1月に行く、2月は逃げる、3月は去るといわれるように、この3ヶ月はあっという間に過ぎていきます。6年生は、特に（平成最後の）卒業という大きな節目を迎えます。小学校生活6年間の集大成として卒業式に臨んでほしいと思います。他の学年も、1つずつ学年が上がります。1年生は2年生となり、お兄さん、お姉さんとして新1年生を迎えます。それぞれの学年ごとに、進級する上での心構えは違いますが、この3ヶ月にしっかりと1年間のまとめをし、自信をもって次の学年に上がれるよう教職員一同精一杯支援してまいりますので、よろしくお願いいたします。



## 職員着任のお知らせ

1月1日付けで、「加配教員」として、島田先生が本校に着任いたしましたのでお知らせいたします。

### 自己紹介

1月から都路小学校にお世話になることになった島田大輔です。いわき市にある県立平支援学校に12月まで勤務していました。先生方と協力し合いながら、子どもたちのために精一杯がんばっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

島田先生は、千葉県の公立小学校で20年ほど勤務され、その後、ご家庭の事情でいったん教職を離れましたが、再度埼玉県と福島県の支援学校で6年ほど勤務されるなど、経験豊富な先生です。

本校では算数などの教科で複式指導がなされていましたが、島田先生の着任で一部の教科の複式指導は解消されます。

4・5年生の担任はこれまで通り佐久間先生となります。詳しくは、本日配付しました保護者宛文書に記載しましたのでご確認ください。

保護者の皆様のご理解、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

## 支え合いのココロ感謝祭

12月22日（土）に、田村市文化センターにて開催された「平成30年度 歳末助け合い

支え合いのココロ感謝祭」に環境ボランティア委員会の代表として委員長の青木龍心君と副委員長の渡辺えまさんが参加しました。



感謝祭では、「たむらの町が良くなるしくみ」という題で、代表の2人が都路小学校の様子や赤い羽根共同募金への協力活動、支え合い活動の取り組みなどをプレゼンテーションしてきました。

そして、「私たちもいつか立派な大人の一人として、まわりの人を支えられる人間になりたいと思います。」としめくり、大きな舞台上最後まで堂々とステージ発表することが出来ました。



また、コーディネーターの方からの質問にもしっかりと受け答えするなど、最高学年としての頼もしさも感じられました。



冬休みの貴重な1日でしたが、代表の2人は有意義な体験をすることができたと思います。

## おめでとう



◎第2回漢字オリンピック第1位（12/21表彰）

1年 會見隼大、加藤優実、佐久間丈瑠、坪井爽太、宗像楓華  
吉田圭佑、渡辺心奈、渡辺裕弥

2年 吉田光里 3年 坪井咲空 4年 根本かれん

5年 武田佳奈 6年 高橋河和

残り3ヶ月となりました。学年のまとめをしながら、より多くの知識を身につけていけるよう期待しています。

